

## 令和元年度 2学期始業式の話

雨で、たくさんの荷物を抱えて登校も大変なスタートの今日でしたが、今ここに真っ黒に日焼けしている元気な皆さんに元気に会うことができ、とても嬉しく思います。

### さて、1学期の終わりに校長先生の皆さんへのお願い

- ① 安全に生活をしましょう      ② 夏休みにしかできない

「自慢（じまん）できる活動」をしましょう。 しっかりできたでしょうか？

みんなの表情を見ていると、全員しっかり出来たのではないかと感じました。

ぜひ、「夏休みの自慢」については、この後、それぞれの教室で先生やお友達にたくさんお話をしてほしいと思っています。

さて、校長先生は、この夏休み、皆さんの生き生きとした活動の場面を私も、たくさん、たくさん見たり、聞いたりすることができました。

7月27日には、6年生が学校宿泊で、家の人を作ったとっても大がかりなおばけ屋敷で、怖い怖い肝試しに挑戦しました。

7月30日には、5年生のたくさんの方が「イングリッシュキャンプ」に参加したり、4年生の代表の人が「緑の少年団活動の県大会」に参加したりしました。

8月には、東京で開催された「わんぱく相撲 全国大会」や北海道函館で開催された「東日本小学校陸上競技大会」蔵王で開かれた「坊平ジュニアクロスカントリー大会」そして「東根市地区対抗駅伝大会」さらには、スポ少の活動などで活躍した人もいたようですね。

参加した皆さんが、それぞれの大会でしっかりとした目標を持って努力してくれたこと・・・、とてもうれしく思います。

また、「東根祭り」をはじめ、地域の行事や活動にも積極的に参加した人も多く、とても素晴らしいと感じました。

学校にも、いろいろな用事で登校してくれた人も多かったですね。「プールに来てくれた人」、「運動会の実行委員として頑張ってくれた人」、「ウサギの世話来てくれた2年生」、「サトイモやお花に水かけに来てくれた5年生をはじめとしたお友達」などなど、本当にご苦労様でした。そしてありがとう。

そんな、一人ひとりの積極的な頑張りが見られた夏休みも昨日で終わり、今日からいよいよ2学期が始まりました。ぜひ、皆さんには、今日からまた「新たな気持ち」でスタートをしてほしいと思います。

### ここで2学期の始業式にあたり、ちょっとだけ校長先生の夏休みについてもお話をします。

私の今年の夏休みは、特に遠くに出かけることもなく、「皆さんの参加する大会や活動の様子を応援」に行ったり、「自分の家の用事をしたり」して過ごしました。

自分の家の用事を、具体的いえば「庭にある池の掃除」「お墓の掃除」「畑の草かり」など、暑い夏には大変と思われることばかりやっていました。

でも、暑くて大変だったのですが、作業をしていて「いやだなあ」とはまったく思わなかったです。なぜ、「いやだなあ」と思わなかったのだと思いますか？

それはね、「誰かに言われて活動したのではなく、『自分から』やるぞ・・・と決めて、行動したからなんです。

皆さんはどうですか。

人から言われてやるのは「いやでも」・・・、「自分から」行動すると、楽しく活動できませんか？特に「人の役に立っている仕事」ができた時は、うれしい気持ちも加わりませんか？

2学期は、「運動会や学習発表会」など、勉強面でも運動面でも様々な活動が予定されています。

- ◇ 勉強も・・・人に言われる前に「自分から」
- ◇ 運動や活動・・・言われる前に「自分から」
- ◇ 早寝早起き・・・言われる前に「自分から」
- ◇ あいさつ・・・言われる前に「自分から」

「自分から」行動したりすれば、気分もいいし、楽しく活動をすることができます。

2学期は85日間です。

勉強や運動、日頃の生活の中でも「自分から」を意識して充実した2学期を過ごしてほしいと思っています。

先生方も、2学期皆さんの「本気」の頑張りを精一杯応援をしていきます。

以上で、2学期初めの式「始業式」での校長先生のお話は終わります。